

記入日：令和4年 1月31日

令和4年度 特別養護老人ホーム さくらユニット 運営計画書

施設長	ﾌｻﾘｰﾀﾞｰ	作成者

～私たちは、地域に信頼されるべき存在であり続けます～

中期経営計画目標 (2020.4-2023.3)	：“KAIGO × テクノロジー” ～超高齢化社会・生産年齢人口急減社会にあっても、地域の皆様に高品質のサービスをお届けするために～
法人事業計画目標	：介護福祉のよいところは守り、みなおすべきところは“飛躍的な革新”を図る

ユニット運営計画目標	：負担は最小限、効果は最大限
------------	----------------

行 動 計 画 表

(期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日)

区分	項目	ねらい	手順	具体的行動計画（実践をするために何をするか）				実施結果と今後の展望	
				誰が	誰に対して	何を	どのように		いつまでに
1	①⑤	ユニットの職員が自身の能力や立場を理解し、職員同士が信頼し合い、入居者の生活を支える	実施	ユニットリーダー ケアワーカー		経営理念 老人福祉法	ユニット会議において経営理念及び老人福祉法第33条を唱和する	毎月	
				ユニットリーダー ケアワーカー		社会人基礎力の向上に向けた活動	社会人基礎力向上に向けた研修・勉強会・動画閲覧・読書などを行う	偶数月	
				ユニットリーダー ケアワーカー	ケアワーカー	人事考課	人事考課の面談の際に、社会人基礎力に関して、足りない部分や改善点などを明確に指摘する	6月 12月	
4	①	情報共有の在り方を変えることで、情報共有の精度、時間の改善を図る	準備	ユニットリーダー		情報共有の方法	情報共有を動画及びパソコンやタブレット上で行えるよう環境を整備する	7月	
				ケアワーカー	ケアワーカー	各種ツールの	使い方をユニット会議においてケア	8月	

			実践改善	ユニットリーダー ケアワーカー		使用方法 情報共有	一か月に説明し、運用開始する 実施していく中で、問題点などは抽出し、ユニット会議で改善点を話し合い、よりよいものとしていく	随時	
3	㉒	鈴鹿市の名物などを入居者に食べていただき、街のひとこまや喜びを感じていただく	計画購入	ユニットリーダー ケアワーカー 管理栄養士		鈴鹿市の名物	前月のユニット会議において、次月に提供するものなどを決定し、購入などの準備を行う	毎月	
			実施		入居者		入居者に食べていただき、その模様などをグリーンホームだよりに掲載する	毎月	
その他①		見守りカメラを使用し、複数個所の状況把握できる体制を作り、業務効率化、負担削減を図る	準備	ユニットリーダー		見守りカメラに関して	使用する見守りカメラを選定し、ユニット費にて購入する	4月	
			説明	ユニットリーダー ケアワーカー			見守りカメラの使い方をユニット会議において説明する	4月	
			実践改善				実施していく中で、問題点などは抽出し、ユニット会議で改善点を話し合い、よりよいものとしていく	随時	
その他②		LIFE フィードバックを検証することでケアの複合的实践に繋げていく	説明	ユニットリーダー ケアワーカー	ケアワーカー	LIFE に関して	LIFE フィードバックデータを検証し、ケアの変更を行う	随時	
			実施	生活相談員 看護職員 機能訓練指導員 管理栄養士 介護支援専門員		LIFE	変更点などを検討し、問題点などをユニット会議において話し合う	随時	
					入居者	LIFE フィードバック	実施結果などを LIFE のデータに反映し提出、以後 PDCA サイクルを回すことでケアの恒常的な向上を図る	随時	
その他③		職員個々の能力に応じ、明確に目標設定を行い、各職員の能力向上を目指す	確認 認定	ユニットリーダー	ケアワーカー	課題	各職員の向上すべき点などを抽出し、それぞれの目標設定に応じた研修や指導内容を決定する	4月	
			説明			方向性ややること	どのようなことをし、何を目標とするのかをスタッフにしっかりと把握してもらう	5月	

		実施	ケアワーカー		学ぶこと	各種研修などを通じ能力向上を図る 学んだことはユニット会議においてフィードバックする	随時	
その他④	口腔ケアに関して研修を受け、入居者の口腔ケアに活かす【継続】	受講	ユニットリーダー ケアワーカー		歯科衛生士による口腔ケアに関する指導	歯科衛生士による口腔ケアに関する指導を受ける	月2回以上	
		フィードバック計画	ユニットリーダー ケアワーカー 生活相談員 特養係主任 看護職員 機能訓練指導員 管理栄養士 介護支援専門員	ケアワーカー	指導内容	受講した内容をユニット会議においてフィードバックする フィードバックした内容に関して、対象となる入居者を選定し、実施計画を立案する	毎月	
		実施	ユニットリーダー ケアワーカー	入居者	口腔ケア	計画を実施する	随時	
		検証	ユニットリーダー ケアワーカー 生活相談員 特養係主任 看護職員 機能訓練指導員 管理栄養士 介護支援専門員		実施した口腔ケアに関して	実施した内容に関して、ユニット会議において見直しや改善を図る	毎月	
その他⑤	入居者の排泄ケアに関して、排せつ支援計画についてPDCAサイクルに沿って実施する【継続】	計画	ユニットリーダー ケアワーカー 特養係主任 機能訓練指導員 介護支援専門員 生活相談員	入居者	排せつ支援計画	入居者毎に排せつ支援計画を策定し、介護ソフトに入力する	3か月毎	
		実施	ユニットリーダー ケアワーカー 看護職員 機能訓練指導員 介護支援専門員			計画を実施する	3か月	

		検証改善	ユニットリーダー ケアワーカー 看護職員 機能訓練指導員 介護支援専門員 生活相談員			計画更新の際に、ユニット会議にてモリツグを行い、検証した結果に応じて、更新した排せつ支援計画を立案し、介護ワトに入力する	3か月毎	
その他⑥	移乗等の介護業務に関して、床走行式電動リフト・スライディングボードの活用を進め、入居者及びスタッフの身体的負担の軽減を図る	準備説明	ユニットリーダー	ケアワーカー	床走行式電動リフト スライディングボード	床走行式電動リフト・スライディングボードの活用に関し、動画などを使用しながらスタッフ全員が入居者により最適な形の移乗の提供を心掛ける	3か月毎	
		実施検証	ユニットリーダー ケアワーカー 機能訓練指導員 介護支援専門員	入居者	介護ワト	実施し、出てきた課題などはその都度修正を行う	都度	
その他⑦	虐待防止・身体拘束適正化及び身体拘束廃止の概念を各職員が理解をしたうえで業務にあたる【継続】	準備	施設長 介護支援専門員 生活相談員 ユニットリーダー		資料	虐待防止・身体拘束適正化及び身体拘束廃止に関する研修資料を準備する	6月 12月	
		実施	ユニットリーダー ケアワーカー 介護支援専門員 生活相談員		研修実施	ユニット会議において、虐待防止・身体拘束の適正化及び身体拘束廃止に関する研修を実施する	6月 12月	